

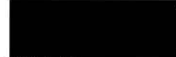
予備課緊急処理用

注意

1. 本電の取扱いは既述を継承された。
2. 本電の内容に関する照会は横岡班（内線2171、2174）。
3. その他本電の取扱い等に関する照会は調整班（内線3169）に連絡ありたい。

極秘

電信写



○ ○ ○ ○ ○ ○
大 政事外外儀官
大 務務 典房
次 次 次 次
臣 秘 官 官 審 審 長 長

ア 経 外 査 即 博
大 大 察 位 代
使 使 研 審 準 表

○ 総 対 文 会 厚 情 才
括 審 察 人 電 在 儀 警 史

○ 報 官
参 察 内 外

○ 文 審 一 二

○ 領 移 参 政 保 对 旅 外

ア 審 地 中 東
参 北 東 西

○ 北 米 長 審 一 二 保 地

中 南 長 参 一 二

○ 欧 审 西 ソ 洋
西 東

○ 近 参 日 阿 一 二

○ 経 次 总 经 途 博

○ 参 经 漁 国
参 经 エ 国
安 一 二

参 海 参 準

○ 参 国 開 關
参 調 査 理

○ 参 協 規

○ 参 政 経 人
参 軍 社

科 科 原

○ 参 情 折 調
企 安

総 番 号 R198117

主 管

月 3日
平成 2年 10月 3日

エ ジ プ ト 発
本 省 着

近 1

外 務 大 臣 殿

山 田 大 使

日・エジプト首のう会谈（第一回：日エジプト関係）

第1827号 極秘 至急（ゆう先処理）

往電第1826号別電2。

小人数会谈に引き続き行われた全体会合は日・エジプト二国間関係が取り上げられたところ概要次の通り。

1. 総理より次のとおり述べた。

(1) (わが国の中東こうけん策を説明の上) わが国はエジプトをはじめとして今次事態により深刻な経済的損失をこうむつたしゅうへん諸国に対し、総額20億ドル程度の経済協力を実施することとし、このうちエジプト、トルコ、ジョルダンの三ヶ国に対し先ず例外的措置として金利1%、返済期間30年の6億ドルの緊急商品借かんを供与することとした。

(2) エジプトに対しては3億ドルの緊急商品借かん及びベニスエフ・セメント工場第3期分につき125億円のおよそ4億ドルを供与することとしたい。

3. IMFとの協議が決着した模様であるが、わが国としてもIMFに対しエジプトに対してはじゅうなんに対応するよう働きかけて来たことを指摘したい。

(3) 無償資金協力についてはカイロ大学かん護学部の施設の改修及びアタカ漁港の再整備等に対し40億円程度の協力を検討して行きたい。

(4) 「三かく協力」については近く調査団を派遣し今後の計画について協議せしめたい。

(5) オペラ・ハウスが活用されていることをよろこぶ。カイロ大学の日本語講義を支援し、両国民の相互理解促進にこうけんしたい。

2. 以上に対し大統領より、オペラ・ハウスは最高の日本広報である、日本よりの支援に感謝する旨述べ、会谈を了した。(了)